

# たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 **黒田みち**

市議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760



なぜ、建てない?

北陵中学校

大型ニュータウンで、こどもも増えているのに、いまだに中学校のない美山台・丸山台地域。市は建設を決断すべきであり、建設を決めてから開校までの期間を考慮すると、これ以上の引き延ばしは許されません。

美山台・丸山台は、マンションと戸建て建設が進み、毎年約100世帯、こどもは40~50人増えている地域。同地区の北陵小学校は、市内16校中、7番目に大きい18学級(515名)です。

6年生が76人(2クラス)に対して、1年生は110人(3クラス)と、児童は増加傾向で、現在、4クラス分の教室を増築中です。

## こどもが増えているのに建たない中学校

こどものことを考えて、街づくりを！ 計画性を持ってすすめて！



## 保育所建設は必要度の地域にこそ！

ところが、地区内には中学校がないため、北陵地域から東谷中学校へ通学しており、精神的、経済的(阪急バスと能勢電車で、1ヶ月約1万円)負担が大きく、安全面でも好ましくありません。

私(黒田みち)は、なんども、「こどもと保護者の負担を減らし、教育環境の充実を優先させるべき」と中学校の建設を求めてきました。しかし市は、「中学校の建設には安定的に9学級が必要」との答弁を繰り返しています。教育を効率だけで見るとは問題ですが、仮に市の言い分を認めたとしても、別表のように3~4年後には「9学級」になる見通しなのです。

少人数学級(35人以下)の流れが強まれば、さらに4クラス以上の学年が増えていきます。

川西では、けやき坂も同様に中学校がなく、遠距離通学を強いられています。地域で顔が見える安心・安全の教育を地域でつくる。そのための環境整備を最優先させるべきではないでしょうか。

### 中央部1.5km圏内に6割以上の認可保育所集中

川西市は、6月末に、市立栄保育所の廃園計画を2年延長し、H22年3月に廃園することを保護者会で説明しま

丸山台、美山台、一庫地区のこどもの人数

2006年4月1日時点

年齢	丸山台美山台	一庫	合計
0歳	43	11	54
1歳	62	14	76
2歳	72	20	92
3歳	92	17	109
4歳	82	19	101
5歳	90	14	104
6歳	110	18	128

した。(保護者会は、廃園に断固反対。署名数は26000筆を大きく超えています)

市内の認可保育所設置は、能勢口を中心に集中(公立5・民間3)。受け入れこども数は、認可園の定員総数の約64%にも及びます。それなのに市は、旧桜ヶ丘幼稚園跡地(中央町)での認可園建設を計画通り行うとしています。

この地域は、待機児童も少なく、特別保育等を行う民間園が既に3園あり、こども数確保が問題になってきます。

保育所建設予定地は、協立病院南側に位置し、川西・篠山線片側2車線の一方通行道路が進入路になること、予定地前の道路は行き止まり、水待機児童の実態などをふまえて建設を行うべきです。(保育所は地域の子育て支援の拠点多々ある所。「なぜここに建



赤旗まつりで堀内照文さんと～ 県下で元気に活動中・・・「ひどい増税の嵐に、政治を変えてほしい！」と切実な声が寄せられています。その声が活動の源だそうです。私も同感！憲法をくらしに！

「税金投入をすべし!」 駅前の便利な栄保育所は必要な改修をして存続し、新たな保育所建設は、保育所のない地域にこそ建設すべきと市は、強度調査の費用、必要な道路工事費用、建物解体費用(約3000万円)のために税金を使う予定です。

「税金投入をすべし!」 駅前の便利な栄保育所は必要な改修をして存続し、新たな保育所建設は、保育所のない地域にこそ建設すべきと市は、強度調査の費用、必要な道路工事費用、建物解体費用(約3000万円)のために税金を使う予定です。

7月15日(土)、川西こども議会が開かれました。小学生から高等部までのこども達が、6グループに分かれ、25項目の質問をしました。

「遊具やトイレ・エレベーターなど学校・施設の改善を」「自然・環境を守るための政策を」「様々な年齢層が交流できる場を」「養護学校卒業後の進路保障を」なども、しつかり質問をしていました。

友達のことを思い、自らできることを伝え、具体的な提案もありました。

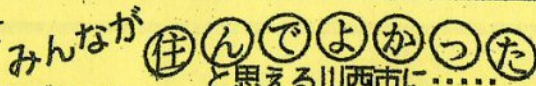
「お金がなくて困っているけれど、市役所は努力しています。」と市長。

教育委員長や教育長、担当部長の答弁があり、「こども達の声を市役所の仕事に生かしたい。」と締めくくられました。切にそう願っています。

お金がなくなった原因はどこにあるのか? 年に1度のイベントではなく、こども達の素直な意見を受けとめる場、その願いをかなえる場にしてほしい。市役所の仕事を再確認・実行してください!

### ごまめのはざしり

くらし・福祉・教育優先の市政をめざして



ご意見・ご要望をお寄せください



# 年金をへらし 住民税は大幅増に お年寄りいじめの 大增税は 許せません



日本共産党が  
政府に  
緊急申し入れ

日本共産党は、①いま実施されている  
大增税をただちに中止すること、②今後  
実施予定の増税は凍結すること、を緊急  
に申し入れました。  
お年寄りに血も涙もない大負担をおし

**「4万2000円もふえた」**  
(東京都内の86歳男性)  
「こんな老人から搾りとるなんて…」高齢者いじめ  
に怒りを感じる。——住民税が3倍の6万1000円に  
はねあがったのに連動して、国保料4万円、介護保険  
料2万2000円の負担増がのしかかってきました。

「計算まちがいでないか」「なぜこんなにふえるのか」  
——役所に苦情や抗議が殺到しています。住民税が一挙  
に、数倍から10数倍にもあがったお年寄りが、500万人以上  
にのぼるからです。国保料や介護保険料への連動で、増税  
の影響はさらに多くのお年寄りにおよびます。

増税と保険料の負担増だけで、1カ月分をこえる年金が  
吹き飛ぶような世帯まで生まれ、お年寄りの負担は限度をこ  
えています。

**「負担が一挙に8倍に」**  
(関西の76歳男性)  
05年に4000円だった住民税は、3万1100円  
にもなりました。所得税4万2000円、国保料3万  
5000円、介護保険料2万円…。年金収入300万  
円にも満たない2人暮らしに、重すぎる負担です。

## 原因は、自民・公明による年金増税に

こんなお年寄りいじめの大增税、一体だれがいたした  
のか？ 03年の総選挙で「所得税の定率減税および年金

課税の見直し」を公約にかけた公明党です。それがその  
後の国会で、自民・公明両党によってごり押しされたのです。

つげながら、在日米軍には2600億  
もの「思いやり予算」、基地再編のため  
3兆円もの税金をおしげもなく使う政  
治を変えするために力をつくします。

# 子どもたちのすこやかな成長のために 教育基本法の改悪を やめさせましょう



「教育の憲法」といわれる教育基本法。  
政府は、その改定案を国会にだしました。  
「子どもたちのため、教育をよくしてほしい」と、  
だれもが願っています。  
しかし、この改定案はその願いとは正反対の  
よこしまなねらいをもった改悪案です。

**「国を愛せ」などの「徳目」を  
法律で強制するのは憲法に反します**  
**教育を権力が統制し  
「国策にしたがう人間」をつくるのがねらいです**

日本共産党は、このくわだてにきびしく反対し、子どもたちの成長を願う広範な  
人びと、平和と人権、民主主義を大切にすべての人びとと手をたずさえます。  
教育基本法の改悪をやめさせるために国民的な運動をまきおこしましょう。

日本共産党発行  
しんぶん 赤旗  
日刊●月2,900円  
日曜版●月800円